

認定権者記載欄


様式第5-イ-3

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書（イ-3）

令和 年 月 日

茨城町長 小林 宣夫 様

住 所

申請者 氏 名（会社名）

電 話 番 号

私は、表に記載する業を営んでいるが、下記のとおり売上高等の減少が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いいたします。

（表）


※表には、指定業種であって、売上高等の減少が生じている事業が属する指定業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を記載。当該指定業種が複数ある場合には、その中で、最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する指定業種を左上の太枠に記載。

記

売上高等（建設業にあたっては、完成工事高）

（1）前年の企業全体の売上高等に対する、上記の表に記載した指定業種（以下同じ。）に属する事業の売上高等の減少額等の割合

$$\frac{B-A}{D} \times 100$$

D × 100

割合 \_\_\_\_\_ %

A：申込時点における最近3か月間の指定業種に属する事業の売上高等 \_\_\_\_\_ 円

B：Aの期間に対応する前年の3か月間の指定業種に属する事業の売上高等 \_\_\_\_\_ 円

D：Aの期間に対応する前年の3か月間の全体の売上高等 \_\_\_\_\_ 円

（2）企業全体の売上高等の減少率

$$\frac{D-C}{D} \times 100$$

D × 100

減少率 \_\_\_\_\_ %

C：Aの期間の全体の売上高等 \_\_\_\_\_ 円

D：Aの期間に対応する前年の3か月間の全体の売上高等 \_\_\_\_\_ 円

茨町商観第 号

令和 年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

茨城町長 小林 宣夫 印

（注）本認定書の有効期間：令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

（留意事項）

- ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
- ② 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

## 売上高等の減少率算出表（イ－３）

（表１：売上高等が減少している指定業種）

売上高等が減少している指定業種 （※１）	最近３か月間の売上高等（※２） （ 年 月～ 年 月）	最近３か月間の 前年同期の売上高等（※２） （ 年 月～ 年 月）	減少額
業	円	円	円
	円	円	円
	円	円	円
業	円	円	円
	円	円	円
	円	円	円
業	円	円	円
	円	円	円
	円	円	円
合 計	【A】 円	【B】 円	円

※１：日本標準産業分類（平成25年10月改定）の細分類業種名を記載して下さい。売上高等が把握できている指定業種  
のみの記載でも可。

※２：指定業種の売上高等を合算して記載することも可。

（表２：企業全体の売上高等）

	企業全体の最近３か月間の売上高等 （ 年 月～ 年 月）	企業全体の最近３か月間の前年同期の売上 高等 （ 年 月～ 年 月）
月	円	円
月	円	円
月	円	円
合 計	【C】 円	【D】 円

（１）前年の企業全体の売上高等に対する、指定業種に属する事業の売上高等の減少額等の割合

$$\frac{【B】 \text{ 円} - 【A】 \text{ 円}}{【D】 \text{ 円}} \times 100 = \text{ \%}$$

（２）企業全体の売上高等の減少率

$$\frac{【D】 \text{ 円} - 【C】 \text{ 円}}{【D】 \text{ 円}} \times 100 = \text{ \%}$$

（注）認定申請にあたっては、表１に記載している指定業種に属する事業を営んでいることが疎明できる書類等（例えば、取り扱っている製品・サービス等を疎明できる書類、許認可証など）や、上記の売上高等が分かる書類等（例えば、試算表や売上台帳など）の提出が必要。

上記内容に相違ございません。

令和 年 月 日

住 所

申請者 氏名（会社名）

電話番号